

報 道 資 料

発表年月日：令和4年8月15日
担当部署名：地方独立行政法人奈良県立病院機構 奈良県総合医療センター
担 当：特命院長補佐 村田
連 絡 先：TEL 090-5164-5953、FAX 0742-46-6011

奈良県総合医療センターにおける 新型コロナウイルスの感染について

奈良県総合医療センターにおいて、8月13日（土）病棟の看護師2名及び入院患者3名の感染が判明、さらに8月14日（日）に同病棟の看護師6名が、8月15日（月）に看護師1名が新型コロナウイルスに感染しました。感染の経緯及び対応についてお知らせします。

1. 病棟看護師の感染について

○経過等

感染者は、4階西病棟、主に循環器疾患対応病棟に看護業務として勤務しています。

- 1)8月13日にA看護師が咽頭痛有り、近医受診、抗原検査にて陽性と判明しました。
 - ・同病棟の看護師B、看護師Cも咽頭痛有り、自宅待機としていました。
 - ・待機中の看護師Bは陰性、看護師Cは抗原検査の結果陽性と判明としました。
 - ・看護師感染者計2名
- 2)8月14日に看護師Bが抗原検査の結果、陽性と判明しました。
さらに、下記2. の患者3名の看護業務に従事した看護師5名が、抗原検査の結果、陽性と判明しました。看護師感染者累計8名
- 3)8月15日に同病棟の看護師が1名、勤務前抗原検査の結果、陽性と判明しました。看護師感染者数累計9名

2. 入院患者の感染について

1)感染の判明

8月13日に看護師3名が担当していた患者4名に抗原検査を実施した結果、3名が陽性と判明しました。

2)1)患者への対応について

- ・感染が確認された3名は、8月13日から感染症専用病棟に収容して治療を行っています。
- ・4階西病棟の患者は、健康管理(必要に応じ検査等)を8月18日まで実施する方針としました。
- ・同病棟の新規入院患者は、8月18日まで収容しない方針としました。

3. 病院の対応について

- 1)8月14日、緊急対策会議を実施し対策を講じています。
- 2)職員への対応について
 - ・4階西病棟に勤務する看護師、看護助手、介護士について、健康観察及び勤務前抗原検査を8月18日まで実施することとしました。

- ・マスク (N95 など) ・フェイスシールド及びガウンについて、状況に応じて感染症病棟と同様の対応を取ることとしました

3) 診療等

- ・循環器疾患の新規入院患者は、別の病棟で収容する事としました。
- ・循環器疾患等の検査等において、延期可能の場合は、延期とすることとしました。

4) その他関係機関への報告等を実施しました。

以上のほか、当患者の感染経路を特定する迄に至りませんでした。

また、院内においては、常にマスク装着と手指消毒を徹底しています。加えて、社会全体が感染拡大しており、当センターの職員も感染及び濃厚接触者となり、勤務者が少なくなり、現在、運用病床（収容可能病床）を縮小して運営及び外来休診をせざるを得ない事態となっています。この対応については、ホームページ、院内掲示により、患者さん宛にお願いしているところです。

以上